

日本共産党

杉並区議会議員予定候補
元・田村智子参議院議員秘書



1967年生まれ 新泉小、和泉中、松蔭高卒業 部活動はバレーボール 高校卒業後フランス料理店勤務、その後編集業に携わる 5年間日本共産党杉並区議団事務局勤務の後日本共産党田村智子・紙智子参議院議員秘書を歴任 趣味は水泳、ジョギング、落語 好きな作家は向田邦子、松本清張

和氣みき

わけ美樹

いのちとくらし 守りぬく

和氣みきさんを区議会へ



和氣さんが私の秘書として国会で活動していたとき、「保育園落ちた」が流行語になるほど保育所不足が深刻でした。和氣さんは、杉並区の待機児童の実態や区独自のとりくみをすぐにつかみ、私の予算委員会の質問に大きな力となりました。

四国地域で発生した豪雨災害では、愛媛県での調査活動のあと、和氣さんは東京に戻らず自身のゆかりのある地域でボランティア活動を行っていました。事務所によせられる相談事にも親身に対応し、暮らしと政治をつなげる役割を果たしていました。

暮らしのための政治へ、ぜひ区議会に送り出してください。
(参議院議員・田村智子)

日本共産党は立党以来、国民の切実な利益と社会進歩の促進のためにたたかってきました。コロナ禍で多くの人のくらしが行き詰まり、そこへ物価高騰の嵐が追い打ちをかけています。地方自治体は、「悪政からの防波堤」の役割を果たし、政治家はその自治体と住民との懸け橋となつて働かなければなりません。みなさんのお金は戦争準備の準備をするものでも政治家の私利私欲に使われるものでもありません。区民対話を重視する岸本区政をさらに前に進めるため、六人から七人への共産党区議団の誕生へみなさんの力をお貸しください。心よりご支援をお願いいたします。

戦争準備のお金をくらし、教育にまわせ

国会でも地域でも はしる和氣さん

和氣みきさんは、忙しい国会秘書活動のかたわら15年にわたり杉並区内で生活と健康を守る会のメンバーとして困っている方の相談や解決のため奔走されています。広い視野で物事を考え、地域に根を張って活動する和氣さんはまさに“二刀流”づかいです。人の痛みの分かる和氣さんに期待しています。

杉並生活と健康を守る会会長
井上 保



高校時代、都内では強豪のバレーボール部のセッターでした。セッターは瞬間に人の持ち味引き出す習性が身につきました。当時、スリッパの裏で選手の顔をひっぱたく監督に対し私が正面から抗議したことは語り草となりました。

和氣みきの取り組みたいこと

- 児童館・ゆうゆう館の廃止計画見直し
- 国民健康保険料、介護保険料の値上げ抑制
- 学校給食費の無償化、就学援助の拡充
- パートナーシップ制度の実現
- 脱炭素化推進機器設置助成の拡充
- 神田川や駅前の水害対策の推進

知っていますか 日本共産党区議団

現在6議席、不正をただし、区民の願い実現にがんばる議席です。

- 共産党区議は、前区長が他県への移動自粛期間に公用車で軽井沢のゴルフ場に移動し宿泊していた実態を追及。テレビのニュースでも紹介されました。
- 児童館、ゆうゆう館の廃止計画に反対し存続を迫り続けてきました。
- 学校給食費の値下げ、補聴器助成、家賃助成など区民の暮らしを守る提案で実現を切り開きました。
- 気候危機対策、ジェンダー平等など積極的に提案。学校トイレへの生理用品配備も実現させました。

わけみきの歩んだ道

母の言葉

「人の痛みの分かる人に」

私の母は、編集者として忙しく働きながら和泉地域の親たちと学童保育や学校給食の改善に取り組んでいました。「人の痛みの分かる人になりなさい」が母が唯一繰り返した言葉でした。私は母の背中を見て育ちました。

高校卒業後、彫刻家ケイテ・コロビッツの戦争を主題にした作品展に衝撃を受けました。一貫して戦争反対を貫いてきた日本共産党を知り入党しました。

政治を学びたいとの想いから国会議員秘書に

共産党区議団事務局員の仕事の中で最も印象に残っているのは「区議団アンケート」への生々しい区民の声や切実な生活実態でした。また、被災地などの支援に入り地方が抱えている問題にも触れてきました。その中で「国民の要求を実現するため何が必要か」の想いから党国会議員の秘書に応募し、田村智子参議院議員の秘書になりました。



議事堂の窓ガラスが震えた国民の声

秘書として質疑に関する調査など目まぐるしい日々でした。正論が自・公などの多数の前に葬られる度に挫折感も。しかし、安保法制に反対する国民が押し寄せ、「野党は共闘」などのシュプレヒコールに議事堂の窓ガラスが震えたことを覚えています。政治を変えるエネルギーを体感しました。そのかたわら、杉並の地で生活と健康を守る会の活動に加わり相談活動を続けてきました。

地域の共産党議員の実績

上條喜佐雄さん、原口昭人さん、金子健太郎さんが日本共産党の区議会議員としてみなさんと力を合わせてまちづくりでも実績をあげてきました。

高井戸歩道橋にエレベーターの設置、NHKグラウンドの公園化、富士見ヶ丘駅バリアフリー化、バス「すぎまる」路線の延長、久我山駅前の水害対策などです。

宝の議席を何としても守り抜きたいと思えます。